

# 高齢者の在宅における多職種連携

在宅療養へのニーズが高まる今、療養者が望む生活を支えるためには、「保健」、「医療」、「福祉」などのさまざまな専門職が互いの専門性を活かし連携・協働する「多職種連携」が必要不可欠になります。このシリーズは、在宅療養に関わる専門職や施設などの社会資源を紹介し理解を深め、また多職種連携の場面から療養者のQOLの維持・向上への支援を考察するための映像教材です。

**DVD**

- 全2巻
- 各巻価格 ¥28,000 (税込 ¥30,800)
- セット価格 ¥56,000 (税込 ¥61,600)

Maruzen Video  
丸善e-Video対応  
1巻 ¥30,800

■ 原案監修：関川久美子 東京医療学院大学 保健医療学部 看護学科 講師  
■ 原案協力：菅俣章治 介護老人保健施設 大泉学園ふきのとう 事務長 (前主任ケアマネジャー)

対象：看護学学生 (大学、短大、専門学校) 医療福祉学学生



**VOL. 1 多職種連携と社会資源** 50分

■ 高齢者の在宅療養と多職種連携 多職種連携の中心的な役割を果たす入院時支援や退院前カンファレンス、サービス担当者会議、地域ケア会議を解説し、多職種連携のPOINT、地域包括ケアシステムの概要を紹介します。  
■ 在宅療養に関わる社会資源 医療・福祉など在宅療養に関わるさまざまな専門職、訪問看護や訪問介護など居宅サービス、介護老人福祉施設や介護老人保健施設など施設サービス、療養通所介護など地域密着型サービスの機能や役割を解説します。

**VOL. 2 多職種連携から支援を考える** 48分

■ 退院前カンファレンス 病院と在宅療養チームとの連携を学び、療養者への在宅でのケアやサービスの一例を解説します。  
■ サービス担当者会議 在宅療養中の多職種連携を学び、療養者へのケアの注意点や支援の一例を解説します。  
■ 地域ケア会議 地域でのインフォーマルスタッフとの連携を学び、療養者の地域での生活を支える支援や関わり方の一例を解説します。  
\* vol.2は事例から適切なケアやサービスを考察するQ&Aの映像構成になっています。(ディスカッション用シート付き)



# 目で見る訪問看護

訪問看護は、患者の生活の場に訪問してケアを提供するため、医療機関で行われる看護とは異なる視点が必要となります。本シリーズでは、ふだん目にするのが難しい実際の利用者への訪問の様子を通して、ケアのポイントや在宅でのケアにおける工夫、訪問看護に必要な視点などについて解説しています。実習前の事前学習、訪問看護を目指す看護師の学習や研修にぜひご活用ください。

**DVD**

- 全6巻
- 各巻価格 ¥28,000 (税込 ¥30,800)
- セット価格 ¥168,000 (税込 ¥184,800)

Maruzen Video  
丸善e-Video対応  
1巻 ¥30,800

■ 原案監修：原沢 優子 名古屋市立大学 看護学部 准教授  
■ 撮影協力：一般財団法人 名古屋療養サービス事業団

**つづきポイント** 訪問の様子を通して、看護に必要な視点がわかる

**VOL. 1 訪問看護とは** 45分

訪問看護は医療機関ではなく、患者の生活の場で提供される看護サービスです。この番組では、訪問看護師の活動の様子から、訪問看護の役割や具体的な活動内容と訪問看護の概要を解説します。また、社会制度や医療・介護保険における訪問看護の位置づけ、訪問看護にかかわる職種や訪問看護の対象者などについても紹介していきます。

**VOL. 4 在宅栄養療法を行う療養者の看護** 45分

普通に食事を摂ることが難しい患者では、口以外の経路から栄養を摂取する必要があります。この番組では、在宅で中心静脈栄養法や胃ろう栄養法などの栄養療法を行っている訪問看護利用者への実際のケアを通して、栄養療法が必要な利用者へのケアのポイントや感染・脱水予防、栄養管理、家族が日常的に行うケアへの支援について解説していきます。

**VOL. 2 訪問看護において必要な倫理と態度** 28分

患者の生活の場を訪問するためには、医療機関でのかかわりとは異なる、訪問時のマナーを知っておく必要があります。この番組では、訪問に必要な道具や訪問方法、服装や電話のしかた、チャムの鳴らし方などの具体的な訪問時のマナー、在宅看護における看護倫理などについて解説します。また、言語的なコミュニケーションが難しい患者とのかかわりに必要なコミュニケーション技術についても紹介します。

**VOL. 5 皮膚ケアを必要とする療養者の看護** 51分

■ 原案：国井 由生子 前愛知県立大学 看護学部 地域・在宅看護学 助教  
■ ストーマ・褥瘡のケア 寝たきりの訪問看護利用者では、褥瘡など皮膚の問題が生じてしまうことも多くあります。また、疾患やその治療により、皮膚トラブルが生じやすい状況となることもあります。この番組では、ストーマを増設した訪問看護利用者や褥瘡がある利用者への実際のケアを通して、皮膚ケアのポイントや自己管理のサポート(ストーマ)、体位変換(褥瘡)、健康管理、家族へのサポートなどについて解説します。

**VOL. 3 慢性呼吸器疾患のある療養者の看護** 48分

呼吸器に慢性的な疾患がある患者には、酸素療法や人工呼吸療法が行われます。この番組では、在宅酸素療法や在宅人工呼吸療法を行っている訪問看護利用者への実際のケアを通して、呼吸器疾患をもつ利用者へのケアのポイントやリハビリテーション、機器の管理、自己管理のサポート、家族へのサポートなどについて解説していきます。

**VOL. 6 精神疾患をもつ療養者の看護** 52分

精神疾患をもちながら自宅での生活を続ける患者に対しても、訪問看護によるケアが行われています。この番組では、精神疾患をもつ訪問看護利用者への実際のケアを通して、患者の療養生活の様子やケアのポイント、日常生活の援助、家族へのサポート、社会資源の活用などについて解説します。